

# 平成 28 年度留学生交流実務担当教職員養成プログラム(講演会) 募集要項

独立行政法人日本学生支援機構

## 1. 目的

留学生交流実務担当教職員養成プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）が、我が国の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、準備教育施設及び留学生関係団体において留学生交流業務に携わる教職員に対して、我が国への留学生受入れ及び海外への留学生の派遣に関する分野の専門的知識や適切な実務研修の機会を提供することにより、我が国における留学生交流（受入れ及び派遣）体制の整備・充実に資することを目的として実施します。

## 2. 内容

本機構の留学生調査では、大学等高等教育機関から海外に留学する日本人学生の数は、年々増加し、平成 26 年度は協定等に基づく留学、協定等に基づかない留学（大学等把握分）を合わせ、81,219 人に達しております。大学等においてグローバル人材を育成するための様々な取り組みがなされる中、今後も日本人学生の海外との国際交流がさらに促進され、それに伴い、海外渡航時における安全管理に努めることがより一層重要なものとなっていくことが予想されます。

今回の講演会では、アジア（非漢字圏）、中近東、アフリカ及び中南米への留学割合が高い大学から、日本人学生の派遣状況や安全管理の取り組みで工夫、苦勞している点等をお話しいただくとともに、参加者がそれぞれの大学等における安全管理に関する取り組みについて再点検し、安全管理の意識をさらに高めながら実践に結びつけるきっかけとしていただくことを目的としています。

## 3. 講師（予定）※ご講演順

- (1) 山本 亜希子 氏  
山口大学 企画戦略部国際企画課国際企画係 係長
- (2) 千年 篤 氏  
東京農工大学大学院 農学研究院 共生持続社会学部門 教授
- (3) 武井 清 氏  
芝浦工業大学 国際部国際プログラム推進課 課長
- (4) 敦賀 和外 氏  
津田塾大学 学外学修センター 特任教授

## 4. 実施形態

- (1) 文部科学省による講演（30 分程度）
- (2) 講師による講演（質疑応答含む）（45 分程度）
- (3) パネルディスカッション

## 5. 日時及び会場

- (1) 日時：平成 29 年 3 月 3 日（金） 13:00～17:00
- (2) 会場：機構東京国際交流館プラザ平成 3 階 メディアホール  
（東京都江東区青海 2-2-1）

＜新交通ゆりかもめ「船の科学館」東口より徒歩3分又はりんかい線「東京テレポート」B出口より徒歩15分＞

(3) 定員：100名程度

## 6. 受講対象

外国人留学生在籍する大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校、準備教育施設及び留学生関係団体等において留学生交流業務に携わる教職員等

## 7. 受講申し込み方法

機構のホームページ(<http://www.jasso.go.jp/ryugaku/related/training/2016.html>)から、受講申し込みフォームにて申し込みをしてください。

### ●申し込み締め切り期日

**平成29年2月28日（火）17時まで**

**注：同一のご所属機関から複数参加の場合、お一人ずつご入力・送信して頂きますようお願いいたします。**

### ※留意事項

受講申し込みフォームにご入力・送信後、申し込み完了の画面が出ましたら受理完了ですので、別途ご連絡は致しません。申し込み後は、開催日当日、直接、会場にお越しください。

## 8. 受講経費

受講費は無料としますが、受講に係る旅費及び宿泊費等については、各機関又は各参加者の負担とします。

## 9. その他

大規模災害等の発生や、公共交通機関の確保及び安全性に危惧が生じるなど、本プログラムが成立しない恐れがある場合には、実施直前でも本プログラムを中止することがあります。

また、実施日程や会場等は都合により変更になる場合があります。この場合、書面での連絡は行いませんので、**必ず機構ホームページで随時ご確認ください。**

なお、本プログラムの中止・変更を決定した場合、旅行のキャンセルに伴う経費等については、機構では一切負担することができませんので、あらかじめご承知おきください。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人日本学生支援機構

留学生事業部 留学情報課 企画調査係

「研修プログラム担当」

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

電話：03-5520-6111 FAX：03-5520-6121

E-Mail：[chosa-ryugaku@jasso.go.jp](mailto:chosa-ryugaku@jasso.go.jp)